



香取市は、千葉県の北東部に位置し、北は茨城県と接しています。東京から 70km 圏にあり、世界への玄関、成田空港から 15km 圏に位置しています。北部には利根川が東西に流れ、その流域には水郷の風情漂う水田地帯が広がり、南部は山林と畑を中心とした平坦地で北総台地の一角を占めています。

日本の原風景を感じさせる田園・里山や、水郷筑波国立公園に位置する利根川周辺の自然景観をはじめ、東国三社の一つ「香取神宮」、日本で初めて実測日本地図を作成した「伊能忠敬」（関係資料は国宝指定）の旧宅ほか江戸時代から昭和初期に建てられた商家や土蔵が軒を連ねる佐原の町並み（国選定重要伝統的建造物群保存地区）が見られるなど、香取市は水と緑に囲まれ、自然・歴史・文化に彩られたまちです。



ユネスコ無形文化遺産登 佐原の大祭（年 2 回 7 月と 10 月に開催）



5 月下旬から、水郷佐原あやめパークでは「あやめ祭り」を開催



主管産業は「農業」と「観光」。  
米・さつまいも・マッシュルームなどなど  
マッシュルームは香取市が生産量日本一。





地域経済活性化支援機構 (REVIC)、京葉銀行、佐原信用金庫が出資し「千葉江戸優り佐原 観光活性化ファンド (総額 5 億円)」「観光まちづくり会社 NIPPONIA SAWARA」を設置。

香取市の問題であった、「滞在時間の延長」「個人消費の拡大」をめざし、滞在型の観光拠点を目指す。

→古民家をリノベーションした、点在型の宿泊施設の開発



2019 年 4 月にオープンした「観光休憩施設 さわら町屋館」の指定管理を香取市より受け、施設の管理運営をしている。週末を中心にワークショップなどのイベントを開催。





現在、3次開発まで終了。

写真は酒蔵をリノベーションしたブランケット。  
ホテルのフロント + レストランとして 2020年3月にオープン。

現在、6棟13部屋（客室、カフェ、レストラン）が稼働中。

コロナ禍ではあるが、分散型ホテルとして人気。  
ドッグラン付きのペットと泊まれる部屋も！



全国の香取神社の総本山「香取神宮」  
香取神宮・鹿島神宮・息栖神社をまわる  
東国三社巡りが人気



グランピングブームの立役者  
「THE FARM」も香取市



伊能忠敬

17歳で伊能家当主となり、佐原で家業のほか村のため名主や村方後見として活躍  
旧宅や伊能忠敬記念館が観光スポット